

法人名 特定非営利活動法人テソロス・デ・ディオス

事業計画書

事業名	障害児、者のため週末支援事業
種類	(1) SDGs 推進事業 (○人間 豊かさ 地球 平和 パートナシップ) (2) 自立促進事業 (○人間 豊かさ 地球 平和 パートナシップ)
1. 事業の目的	<p>(1) 障害のある児童、成人の方たちのために、週末の時間の過ごし方、余暇活動等の支援を行う。</p> <p>(2) 地域の特性（自然環境、社会資源、人的資源）を生かして、障害のある方たちが、週末の時間を有意義に過ごせる場を提供する。</p> <p>(3) 日常的に介護をしている障害者の家族が、週末に一時的な休息を図れる機会にする。</p>
2. 事業の内容	<p>(1) 趣旨 障害者のための週末の活動の場とプログラムを提供する。</p> <p>(2) 実施時期 令和5年7月21日～令和6年2月末日</p> <p>(3) 対象者 障害のある児童、成人</p> <p>(4) 実施場所 NPO 法人拠点、地域福祉センター及び地域</p> <p>(5) 参加見込み人数 150名</p> <p>(6) プログラムの例</p> <p style="padding-left: 40px;">送迎車による到着</p> <p>10:00 はじまり</p> <p style="padding-left: 40px;">活動1 健康プログラム</p> <p>11:00 活動2 生産、創作プログラム</p> <p>12:00 昼食</p> <p>13:30 活動3 余暇活動プログラム</p> <p>15:00 おやつ</p> <p style="padding-left: 40px;">帰り支度</p> <p>15:30 送迎車発</p> <p>16:00 終了</p>

<p>3. 実施計画</p>	<p>(1) 準備段階 前年度末に事業計画、チラシを市役所福祉課等、関係諸機関に配布して、周知を図る。</p> <p>(2) 3月～4月利用者募集、5月～6月 参加者面談、必要品などの調達</p> <p>○スケジュール 年間を通して週末の実施</p> <table border="1" data-bbox="466 293 1321 689"> <thead> <tr> <th>時期</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>7月</td> <td>22日, 29日</td> </tr> <tr> <td>8月</td> <td>5日, 12日, 19日, 26日</td> </tr> <tr> <td>9月</td> <td>2日, 9日, 16日, 23日, 30日</td> </tr> <tr> <td>10月</td> <td>7日, 14日, 21日, 28日</td> </tr> <tr> <td>11月</td> <td>4日, 11日, 18日, 25日</td> </tr> <tr> <td>12月</td> <td>2日, 9日, 16日, 23日</td> </tr> <tr> <td>1月</td> <td>6日, 13日, 20日, 27日</td> </tr> <tr> <td>2月</td> <td>3日, 10日, 17日, 24日</td> </tr> </tbody> </table> <p>* 10月、利用者向けコンサート * 2月、障害者理解研修会</p> <p>○広報計画 プレスリリースにより、地元新聞への働きかけ（年内）、地域のケーブルTVへの取材依頼（2月）、その他 SNS での活動の紹介</p>	時期		7月	22日, 29日	8月	5日, 12日, 19日, 26日	9月	2日, 9日, 16日, 23日, 30日	10月	7日, 14日, 21日, 28日	11月	4日, 11日, 18日, 25日	12月	2日, 9日, 16日, 23日	1月	6日, 13日, 20日, 27日	2月	3日, 10日, 17日, 24日
時期																			
7月	22日, 29日																		
8月	5日, 12日, 19日, 26日																		
9月	2日, 9日, 16日, 23日, 30日																		
10月	7日, 14日, 21日, 28日																		
11月	4日, 11日, 18日, 25日																		
12月	2日, 9日, 16日, 23日																		
1月	6日, 13日, 20日, 27日																		
2月	3日, 10日, 17日, 24日																		
<p>4. 実施体制</p>	<p>統括兼連絡責任者 奥村、現場責任者 ジャネット・チュンピタツ 経理担当者 さおり・タマヨシ 広報担当者 大野康夫</p>																		
<p>5. 事業の効果</p>	<p>障害のある方たちの平日の居場所は、福祉制度が拡充してきたことにより、それぞれの居場所が確保されてきた。しかしながら週末になると、一般就労している軽度の障害者であっても、家庭の中で一人過ごしていたり、また重度の障害者になると、家族の負担から外出する機会が制限されている。</p> <p>そこで我々の法人では、週末の活動支援事業を提供することにより、障害のある人の地域への社会参加を促進し、彼らが生き生きと生活すること、また地域の人たちとの交流をすることにより、障害者への理解が深まると考えている。</p> <p>法令福祉サービスでは、手の届かないところへのアプローチを NPO 法人ならではの方法で行っていく予定である。</p>																		
<p>6. 今後どのように事業を継続し発展させるか ※自立促進事業のみ</p>	<p>(1) 現在の法令福祉サービスではできない、取り組みの事例を上げていき、実践に基づいた活動により、福祉行政への政策提言を行っていく。</p> <p>(2) 障害者の週末の活動の中で、農作業、クッキーづくり、手工芸製品等の制作販売等を手掛け、地域のイベントに参加し、将来的には週末カフェ等をオープンする。</p>																		

事業収支予算書

1 収入の部

項 目	予算額 (円)	積算内訳
助成希望額 (千円未満切り捨て)	300,000	300,000
自己資金	100,000	会員会費 6,000×10人 寄付金 40,000
事業実施による収入等	210,000	毎月2000円×15人×7カ月 =210,000
その他		
合 計	610,000	㊤610,000

2 支出の部

項 目	予算額 (円)	積算内訳
会場費	5,000	イベント会場使用3000円 物品借用 2,000円
通信運搬費	5,000	郵便切手等 5,000円
旅費交通費	50,000	ボランティア交通費 2000円×15人=30,000円 駐車場代4,000×5ヶ月
消耗品費	130,000	コピー用紙、インクリボン代 20,000円 文具類10,000円 送迎車ガソリン代 週末送迎 1日70km×8日 (週末日数一月) =560km(一月)×7カ月 =3920km÷6km/l (燃費) =653km×154(ガソリン 単価) =100,562円(切り捨て 100,000円)
謝金	40,000円	講師謝礼10,000円×2人 イベント出演者謝礼 10,000×2人

人件費	380,000円	ボランティア保険10,000円 スタッフ費用 370,000円
合計(事業費)	610,000円	㊟ 610,000円

収入の部の合計(㊤) = 支出の部の合計(㊟)